

バドミントンS/Jリーグ2025一宮大会 要項

1. 主 催 公益財団法人日本バドミントン協会
2. 主 管 バドミントンS/Jリーグ委員会、愛知県バドミントン協会、一宮バドミントン協会
3. 後 援 読売新聞社、愛知県、公益財団法人愛知県スポーツ協会、一宮市、一宮市スポーツ協会
4. 期 日 2025年11月29日(土)・30日(日)
5. 会 場 いちい信金アリーナ
〒491-0135 愛知県一宮市光明寺白山前20 TEL 0586-53-6300
6. 対戦カード (両日とも男子チームのみ、S) : Sブロック、J) : Jブロック)

11月29日(土)	11月30日(日)
S) トナミ運輸一大同特殊鋼	S) トナミ運輸一コンサドーレ
S) NTT東日本一三菱自動車京都	S) NTT東日本一大同特殊鋼
S) ジェイテクトStingers一コンサドーレ	S) ジェイテクトStingers一三菱自動車京都
J) BIPROGY一丸杉スティーラーズ	J) BIPROGY一金沢学院クラブ
J) 日立情報通信エンジニアリング一東海興業	J) 日立情報通信エンジニアリング一丸杉スティーラーズ
J) 豊田通商一金沢学院クラブ	J) 豊田通商一東海興業
7. 競技規則 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程、同公認審判員規程
バドミントンS/Jリーグ運営規程、バドミントンS/Jリーグ競技運営細則による
8. 競技方法 (1) 競技方法は2複1単にて編成されたチーム対抗総当たりリーグとし、試合の順番は
複・単・複とする
(2) オーダーはフリーとし、同一選手が単複を兼ねての出場はできない
(3) 順位決定基準その他競技に関する詳細はバドミントンS/Jリーグ競技運営細則による
9. チーム編成 チーム登録者数に制限は設けない
ただしベンチ入り可能な人数は、選手、役員合わせて24名以内とする
10. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査用器具及び令和7年度第一種検定合格水鳥球
を使用する
11. 大会日程
11月28日(金) 09:00~12:00 コート設営
13:00~16:00 前日練習
- | | 1コート | 2コート | 3コート |
|-------------|---------|----------------|-----------|
| 13:00~13:45 | 大同特殊鋼 | ジェイテクトStingers | 丸杉スティーラーズ |
| 13:45~14:30 | 三菱自動車京都 | 東海興業 | 豊田通商 |
| 14:30~15:15 | NTT東日本 | 日立情報通信エンジニアリング | BIPROGY |
| 15:15~16:00 | トナミ運輸 | コンサドーレ | 金沢学院クラブ |
- 16:15~17:00 監督会議

11月 29 日(土)	07:30	役員入場
	07:45	選手入場
	08:30	観客入場(バードメンバーは 8:20 入場可)
	08:30	オーダー交換(全試合)
	08:30～09:30	公開練習(15 分 4 回転)
	09:45～09:55	オープニングセレモニー
	10:00～	第一試合(各対戦の試合前練習は3分間)
	14:00～(予定)	第二試合(各対戦の試合前練習は3分間)
11月 30 日(日)	07:30	役員入場
	07:45	選手入場
	08:30	観客入場(バードメンバーは 8:20 入場可)
	08:30	オーダー交換(全試合)
	08:30～09:30	公開練習(15 分 4 回転)
	09:45～	第一試合(各対戦の試合前練習は3分間)
	13:45～(予定)	第二試合(各対戦の試合前練習は3分間)

12. 試合日程 (タイムスケジュールは今後変更の可能性あり)

11/29(土)	1コート	2コート	3コート
10:00～	トナミ運輸一大同特殊鋼	ジェイテクト Stingers —コンサドーレ	豊田通商—金沢学院クラブ
14:00～	NTT東日本—三菱自動車京都	日立情報通信エンジニアリング—東海興業	BIPROGY—丸杉スティーラーズ
11/30(日)	1コート	2コート	3コート
09:45～	トナミ運輸—コンサドーレ	豊田通商—東海興業	ジェイテクト Stingers —三菱自動車京都
13:45～	日立情報通信エンジニアリング—丸杉スティーラーズ	NTT東日本—大同特殊鋼	BIPROGY—金沢学院クラブ

13. 事務局 愛知県バドミントン協会 浅井 淳 ☎ 090-3255-8024
✉ sj@badminton-aichi.com

14. 備考

(1) 大会に際し提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません

(2) 日本アンチ・ドーピング規程の適用について

- ①本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です
- ②本大会参加者は、選手登録をした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなす
- ③18歳未満の競技者(大会出場時)は、所属競技団体ヘドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続きに対する親権者からの同意書を別途提出している者にかぎり登録できる
- ④本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的事情によりドーピング検査手続きを完了できなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること
- ⑤日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること

(3) 競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行ないますが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会で加入していますので、必要のある方は、日バホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください